

令和6年度 北陸農政局農山漁村男女共同参画優良事例表彰式 概要

1 趣 旨

農林水産業、農山漁村における男女共同参画の実現を目指して経営・社会参画の優良な取組を行っている個人や団体を表彰し、その活動事例を広く紹介することにより、北陸地域における男女共同参画の一層の機運の醸成と、女性による農林水産業・農山漁村の活性化の取組を促進することを目的に開催しています。

2 開催日時 令和6年12月12日（木）13:45～14:15

3 開催場所 北陸農政局 1階 共用大会議室（金沢広坂合同庁舎）

4 主 催 農林水産省北陸農政局

5 内 容

令和6年度 北陸農政局男女共同参画優良事例表彰式

北陸農政局長から3名、1団体へ北陸農政局長賞が授与されました。

<式次第>

- (1) 開式
- (2) 北陸農政局長式辞
- (3) 北陸農政局長賞授与
- (4) 閉式

<北陸農政局長賞受賞者>

新潟県佐渡市	知本 チサ（ちもと ちさ）氏
富山県魚津市	もちもちハウス
石川県白山市	北村 亜沙美（きたむら あさみ）氏
福井県坂井市	牧野 典代（まきの のりよ）氏



後方(左から) もちもちハウス 谷口真知子氏、政二喜美子氏、高橋順子氏

前方(左から)知本チサ氏、もちもちハウス代表 稗苗悠子氏、遠藤北陸農政局長、北村亜沙美氏、牧野典代氏

受賞者の活動紹介

ちもと 知本 チサ 氏（新潟県佐渡市）

平成 24 年に、葉タバコ農家から、野菜専門の農家となり、夫とともに砂地を活かした根菜類を中心とした野菜の周年栽培を行う。

平成 26 年 8 月に開設された、佐渡市最大の直売所施設「新鮮空間よらんか舎」の準備委員会の委員長として、地域の意思決定の場に参画。開設後 3 年間は、運営委員会の委員長を務め、直売所の運営及びさらなる発展に尽力。佐渡市の農家の所得向上に繋げた。

また、令和 6 年に入部 50 年以上となる JA 佐渡女性部の本部長に就任。近年では若手就農希望者に対して、ほ場見学やアドバイスをを行い就農に導くなど、指導者として力を発揮し、農村女性活躍の推進に取り組んでいる。

もちもちハウス（富山県魚津市）

もちもちハウスは、松倉地区の女性 4 人で構成されるグループで、平成 18 年に開設された、農産物直売市「松倉もちより市」の役員や事務局として意思決定の場に参画するとともに、他の直売市との差別化を図るため、家庭のおやつであった草餅等を商品化。「松倉もちより市」の近くに加工室を設置し、製造拠点を整え、地域で栽培した米を使い、「松倉もちより市」を中心に、餅製品の他、伝統食である押しずしを販売し、家庭では作られなくなった伝統の味を守り続けている。近年では、もちもちハウスが長年続けてきた地域活性化の取組が波及し、「松倉もちより市」の敷地内に、若手農業者が飲食店兼農産物販売所を開設するなど、地域に好影響を与えている。もちもちハウスのメンバーは、商品の提供や活動を手伝うなど、若手農業者との交流を通じて、里山の知恵と豊かさを次世代に繋ぎたいと考えている。

きたむら あさみ 北村 亜沙美 氏（石川県白山市）

農事組合法人井口グリーンワークス加工部門リーダー。組織において、複数の部門に関わり、加工品製造や、販売の場でリーダーシップを発揮している。農業女子いしかわの活動を通じ、マルシェ等に積極的に参加。Instagram を活用した情報発信を行い、集客に貢献。マルシェの出店にあたっては、売り上げを伸ばすことだけでなく、スタッフに消費者を知ってもらい、商品開発のアイデアや、やりがいに繋げること、普段別の作業をしているスタッフ同士のコミュニケーションを深めることを目的としており、働きやすい環境づくりに尽力している。さらに、農業体験や小学校のゲストティーチャーを引き受けるなど、次世代に農業の魅力を伝える活動を精力的に行っている。

まきの のりよ 牧野 典代 氏（福井県坂井市）

有限会社アグリ・エス・ケーにおいて夫とともに共同代表を務め、リーダーシップを発揮。経営者として、仕事と生活のバランスに配慮した働き方を推進。男女の区別なく同じ仕事をするということにより悩みや作業負担を分け合うことができるという考えから、栽培に必要な多数の免許を取得している。

また、長年にわたり坂井市農業委員として地域のために力を発揮。農業委員の知識や経験が農業に携わるうえで、役に立つという実感から、できるだけ若いうちに農業委員になるほうが良いと考え、候補者の掘り起こしをしている。加えて、遊休農地の解消や、食育の推進、農業体験、担い手の育成に関する取組を行い地域の活性化に貢献している。